

北須磨病院が紹介されました

地域新聞「ビバ! ニュータウン」表紙 2020年2月26日発行

「ビバ! ニュータウン」は「西神中央駅」から「妙法寺駅」のニュータウン約72,000世帯全戸に手配りしている地域密着型新聞です。



増床・増築でこの春 リニューアルオープン!! おり、増床・増築計画が竣工した病院機能を再構築し、最新の医療機器を導入し、患者様の安心・安全を第一に考え、様々な医療ニーズに対応している。

増床・増築でこの春 リニューアルオープン!! おり、増床・増築計画が竣工した病院機能を再構築し、最新の医療機器を導入し、患者様の安心・安全を第一に考え、様々な医療ニーズに対応している。

増床・増築でこの春 リニューアルオープン!! おり、増床・増築計画が竣工した病院機能を再構築し、最新の医療機器を導入し、患者様の安心・安全を第一に考え、様々な医療ニーズに対応している。

地域に密着した総合病院としてさらに充実!

増床・増築でこの春 リニューアルオープン!! おり、増床・増築計画が竣工した病院機能を再構築し、最新の医療機器を導入し、患者様の安心・安全を第一に考え、様々な医療ニーズに対応している。

増床・増築でこの春 リニューアルオープン!! おり、増床・増築計画が竣工した病院機能を再構築し、最新の医療機器を導入し、患者様の安心・安全を第一に考え、様々な医療ニーズに対応している。

増床・増築でこの春 リニューアルオープン!! おり、増床・増築計画が竣工した病院機能を再構築し、最新の医療機器を導入し、患者様の安心・安全を第一に考え、様々な医療ニーズに対応している。



整形外科 波多野希院長

北須磨病院

医療法人社団 葎会

ふれあい・やさしさ・あんしん

北須磨病院は平成6年に開院した須磨区東白川台の総合病院。救急にも対応する外来診療、急性期治療・手術治療の病棟とリハビリを中心とする地域包括ケア病棟にフロアが分かれ、整形外科を主軸とし、内科や外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科など16の診療科がさまざまな医療ニーズに対応している。

ふれあい やさしさ あんしん を理念に、心の通った質の高い医療を提供します。

整形外科「脊椎・腰痛センター」併設 予約制 2013年に開設した脊椎・腰痛疾患治療専門センター。内視鏡や顕微鏡を用いた侵襲の少ない治療を目指し、身体に負担が小さい手術を行います。



診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	
14:00~16:00	/	○	○	/	/	/	
17:00~19:00	○	○	○	○	○		

※診療科により診察日や予約日が異なりますので、事前にHPや電話にて確認の上ご来院ください。
 ※午前診の受付は8:00~11:00、午後診の受付は13:30~15:30、夜間診の受付は16:00~18:40。
 ※脊椎・腰痛センターの予約受付は、希望日前日の9:00~12:00(月~土)までに電話で。予約状況により希望に添えない場合があるため、2週間以上前の予約を推奨。

診療科目		
整形外科	泌尿器科	糖尿病内科
外科	リハビリテーション科	耳鼻咽喉科
肛門外科	内科	放射線科
消化器外科	呼吸器内科	麻酔科
皮膚科	消化器内科	
眼科	循環器内科	

手術から退院後のケアまで一貫対応!地域に密着したリハビリを展開。

糖尿病などの生活習慣病や睡眠時無呼吸症候群など幅広い症状に適用!



リニューアルで
より充実した北須磨病院



リハビリテーション室

改装に合わせ多くのリハビリテーション機器を最新機種へと入れ替え、従来の運動器・呼吸器・脳血管障害のリハビリに加え、心臓疾患のリハビリも開始。



総合受付

従来の総合受付より窓口を広げフロアを拡張。また、待機時間短縮し利用し易い環境を考え再来受付機や会計番号案内を設置。



待合

待合時の環境改善のため、予約制の導入や診察番号案内・インフォメーションディスプレイでの情報提供、イートインスペースを設置。



手術室

1室から2室へ増設し、手術待機がないよう迅速に手術が行える環境へと改善。



診察室

7室の診察室を14室へ増室し、1度に多くの診察が行えるよう担当医師も増員。



ナースステーション



放射線

高度な検査機器の導入と一般撮影室を増やすことで、患者の待ち時間を減らし、より快適に検査をうけられるように改善。



地域包括ケア病棟

急性期治療を経過し病状が安定した患者に対して、在宅への復帰に向けたリハビリや支援を行う専門病棟を設置。



病室(個室)

従来の病室を改装し、ベッドは全て電動ベッドに変更。病室ごとに手洗いや加湿空気清浄機を設置。また患者の状態やニーズに合わせさまざまな設備の個室を14室設置。



屋上



ダイニング

ダイニングを各病棟に配置。



特浴室

北須磨病院は、他科の強化にも力をいれている。以前から血糖コントロール・糖尿病教育入院を実施している糖尿科・内分泌内科、睡眠時無呼吸治療や禁煙外来を実施している呼吸器内科、循環器内科では心大血管疾患リハビリテーションや心不全教育入院を11月より実施。外科では、消化器疾患の治療や痔核には手術を行わない注射療法などを行っている。泌尿器科では、豊富な臨床経験を活かして、排尿障害や前立腺癌などの診断、治療を行い、セカンドオピニオン外来に匹敵する診療を行っている。

各料に経験豊富な技術者十分有した医師を配置し、二次救急医療機関として開業医からの受入要請にも対応できる体制となっている。神戸市は神戸大学病院などの特定機能病院が充実している。加えて町のかかりつけ医も多いが、その両者を繋ぐ二次的医療機関はまだ不足していると考え、当院はその課題を少しでも解決すべく、徐々に姿を現し、今後必要変化は取入れていく。

これらの計画は、当院が高度急性期医療を担当する病院と、かかりつけ医の中間に位置する施設として、超急性期医療を終えた患者を受け入れ、在宅復帰へと繋ぐための必要な変化。波多野希院長は「ふれあい・やさしさ・あんしんを理念として地域に密着し、リニューアルをきっかけに更に地域の人に信頼される病院へと成長を遂げたいと考えています。地域の高齢化に際した病院へと柔軟に変化を遂げていくためにも、新しい領域とこれまで培ってきた強み、両方を大事にした病院運営を今後とも行っていきたいと考えています」と話した。

各料の強化・設備を充実。総合病院ならではの連携を強みに。

地域包括ケア病床

急性期治療後のリハビリ・在宅復帰に向けた医療や支援を行うための病棟です

一般病棟では、急性期治療を終了し病状が安定すると早期に退院となりますが、急性期治療を終了しても在宅復帰、または施設へ移ることがすぐには困難であると判断される患者さまに対して、医師、看護師、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカー、その他メディカルスタッフが協力して治療・支援を行い、在宅復帰・施設復帰に向けて退院へのサポートをさせていただきます。



医療法人社団 董会

ふれあい・やさしさ・あんしん

北須磨病院

〒654-0102 神戸市須磨区東白川台1丁目1番地1

TEL 078-743-6666(代) FAX 078-743-1230

●ホームページアドレス [スミレ会グループ](http://www.sumire.or.jp/) <http://www.sumire.or.jp/>
[病院](http://www.sumire.or.jp/kitasuma/) <http://www.sumire.or.jp/kitasuma/>